

TOP> 新着記事> 高校> 専門・定通・単位制高校> 福岡県立美術館とのコラボで「仕事」と「芸術」について高校でオンライン授業

福岡県立美術館とのコラボで「仕事」と「芸術」について高校でオンライン授業

2021年6月2日 九州版 専門・定通・単位制高校

印刷する ☆ 記事を保存する



オンライン授業の様子

第一学院高等学校

広域通信・単位制高校である第一学院高等学校（生駒富男理事長）・博多キャンパスでは、この程、福岡県立美術館（福岡市中央区）と協働でオンライン授業を行った。

コロナ禍の中、生徒たちはなかなか職業講話を聞く機会や職業体験に臨めない状況が続いている。同高等学校・博多キャンパスではZoomを活用して、美術館での仕事の内容や美術の鑑賞に対する心構えなど、同美術館の学芸員から話を聞いた。

当日は、美術館の展示室内にカメラを持ち込んで撮影。まず学芸員が生徒たちに呼びかけ、学芸員の仕事について約30分生徒たちに説明した。その後、約20分かけて絵画の鑑賞ポイントや美術館の社会での役割などについて解説した。

第一学院高等学校は全国に52のキャンパスがあり、九州には小倉・博多・熊本・宮崎・鹿児島に設置されている。博多キャンパスでは昨年より「オンライン夢授業」と称して同様の授業を実施しており、他に小倉・埼玉・秋葉原などのキャンパスでも受講した。また、昨年度後半から福岡市近郊の中学校や他の地域にも参加を呼びかけ、普及を図ってきたが、今年度は範囲を拡大する予定だ。

また、美術館側でも同様の試みを進めていく意向としている。

参加した生徒の感想は、

「オンラインで美術館、作品について教わった。美術館の中だけでも様々な仕事があることを知り、ひとつの作品に色々な意味や思いが込められているのだと感じた」

「作品の見方とかよく分からなかったから良い勉強になった！もし行く機会があったら、それを意識しながら見たい！」

と好評だった。

関連タグ: 通信制 地域版 九州版 鑑賞教育 オンライン授業

関連記事

- オンライン授業でアクティブ・ラーニングのコツ 高知大学が作成
- 筑豊・田川の炭鉱記録画家、山本作兵衛展が開催
- クラウドでつながる「かわさきGIGAスクール構想」ハンドブックを全教職員に配布
- 北海道立高校をふるさと納税で応援
- ICT活用と教育指導 コロナ禍での学習状況に関する調査の結果について

GIGA元年
StuDX チーム通信

萩生田文科相
インタビュー
先生方へ向けたメッセージも
記事と動画を公開中 >>

GIGAスクール構想
オンライン学習の実現に向けて

NIKKYO WEB
授業や教員研修に
ツカエル動画公開中

座談会 映像教材 教育問題解説動画
N90記者のイチオシ 校長講話の作り方 平成の教育

水泳授業や熱中症、オリパラなど
今夏の対策特集ページ

休業中の
学習支援サービスまとめ

先生のための
新型コロナ対策情報

授業実践
大学入試関連特集
高大接続

教育関連書籍は
こちら >>